

令和 4 年 12 月 9 日

令和 4 年第 3 回神奈川県議会定例会

# 国際文化観光・スポーツ常任委員会報告資料

スポーツ局



# 目 次

ページ

- 1 神奈川県スポーツ推進計画（エンジョイ・スポーツ！ かながわプラン）の見直しに係る  
修正素案について…………… 1
- 2 神奈川県スポーツ推進条例の見直しについて…………… 6
- 3 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（ねんりんピックかながわ2022）  
の開催結果について…………… 8

# 1 神奈川県スポーツ推進計画(エンジョイ・スポーツ！ かながわプラン)の見直しに係る修正素案について

神奈川県スポーツ推進計画(エンジョイ・スポーツ！ かながわプラン)は、令和4年9月に見直し素案として検討状況を取りまとめ、同月の第3回県議会定例会国際文化観光・スポーツ常任委員会に報告するとともに、同月から県民意見反映手続(パブリック・コメント)、10月に市町村意見照会を実施し意見を聴取した。

県民意見、市町村意見及び神奈川県スポーツ推進審議会での審議を踏まえ、今般、見直し修正素案を作成した。

## (1) これまでの経過

- 令和4年7月12日 国際文化観光・スポーツ常任委員会へ見直し骨子案を報告
- 8月29日 神奈川県スポーツ推進審議会で見直し素案について審議
- 9月28日 国際文化観光・スポーツ常任委員会へ見直し素案を報告
- 11月21日 神奈川県スポーツ推進審議会で見直し修正素案について審議

## (2) 見直し修正素案について

### ア 見直し修正素案の概要

<p>I 計画策定の考え方</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 スポーツの意義と効果</li> <li>2 計画策定及び見直しの趣旨</li> <li>3 計画の位置付け</li> <li>4 計画の目標年度</li> <li>5 計画における「スポーツ」の捉え方</li> </ol> <p>II スポーツを取り巻く現状と課題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 社会の動向</li> <li>2 本県におけるスポーツの状況</li> <li>3 計画の総合的評価(これまでの取組みの成果と課題)</li> </ol>	<p>III スポーツ推進の展望</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 基本目標</li> <li>2 数値目標</li> <li>3 施策の基本的な方向</li> </ol> <p>IV スポーツ推進の施策展開</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 スポーツ推進の施策・事業体系</li> <li>2 スポーツ推進に向けた施策・事業               <ul style="list-style-type: none"> <li>視点1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進</li> <li>視点2 スポーツ活動を広げる環境づくりの推進</li> <li>視点3 スポーツの持つ力による地域活性化、共生社会の実現</li> </ul> </li> <li>3 施策の総合的かつ計画的な推進のために必要な事項</li> </ol>
--	---

イ 見直し素案からの主な修正内容

- ・スポーツ推進に向けた施策・事業における個別の取組内容を記載
- ・視点3「スポーツの持つ力による地域活性化」、「スポーツの持つ力による共生社会の実現」における施策の目標、達成度の指標を記載

ウ 見直し修正素案

別添参考資料4「神奈川県スポーツ推進計画「エンジョイ・スポーツ！ かながわプラン」見直し修正素案」のとおり

エ 見直し素案に対する県民意見募集及び市町村意見照会の実施結果

(ア) 県民意見件数 110 件

市町村意見件数 9 件

(イ) 意見の内訳

意見内容区分	件数	
	県民	市町村
1 スポーツ推進計画全般について	14 件	5 件
2 楽しみながら行うスポーツへのきっかけづくりについて	2 件	0 件
3 スポーツに親しむ意欲や態度の育成について	23 件	0 件
4 スポーツを行う習慣の確立について	10 件	0 件
5 スポーツを通じた健康・生きがいつくりについて	0 件	1 件
6 スポーツ活動の環境整備について	44 件	1 件
7 アスリートの育成について	0 件	0 件
8 スポーツの持つ力による地域活性化について	1 件	0 件
9 スポーツを通じた共生社会の実現について	16 件	2 件
合 計	110 件	9 件

(ウ) 意見の反映状況

反映状況区分	件数	
	県民	市町村
A 計画案に反映したもの	2 件	1 件
B 計画案には反映しないが既に取り組んでいるもの	1 件	0 件
C 意見の趣旨を今後の取組みの参考とするもの	101 件	2 件
D 計画案に反映できないもの	0 件	0 件
E その他(感想・質問等)	6 件	6 件
合 計	110 件	9 件

(エ) 主な意見の例 参考「神奈川県スポーツ推進計画（見直し素案）の県民意見募集及び市町村意見照会の主な意見の概要」のとおり。

**(3) 県民の体力・スポーツに関する調査結果について**

県民の体力・スポーツに関するアンケート調査を実施（調査期間は令和4年6月3日から6月17日まで）し、計画の見直しの基礎資料とした。

調査結果は、別添参考資料5「令和4年度 県民の体力・スポーツに関する調査結果」のとおり。

**(4) 今後の予定**

令和5年1月	神奈川県スポーツ推進審議会において審議
2月	第1回県議会定例会国際文化観光・スポーツ常任委員会に見直し（案）を報告
3月	神奈川県スポーツ推進審議会より答申 教育委員会意見照会 見直し内容を決定

## 神奈川県スポーツ推進計画（見直し素案）の県民意見募集・市町村意見照会の結果

## 1 実施結果

- (ア) 県民意見件数 110件  
市町村意見件数 9件
- (イ) 意見の内訳

意見内容区分	件数	
	県民	市町村
1 スポーツ推進計画全般について	14件	5件
2 楽しみながら行うスポーツへのきっかけづくりについて	2件	0件
3 スポーツに親しむ意欲や態度の育成について	23件	0件
4 スポーツを行う習慣の確立について	10件	0件
5 スポーツを通じた健康・生きがいづくりについて	0件	1件
6 スポーツ活動の環境整備について	44件	1件
7 アスリートの育成について	0件	0件
8 スポーツの持つ力による地域活性化について	1件	0件
9 スポーツを通じた共生社会の実現について	16件	2件
合 計	110件	9件

## 2 意見の反映状況

反映状況区分	件数	
	県民	市町村
A 計画案に反映したもの	2件	1件
B 計画案には反映しないが既に取り組んでいるもの	1件	0件
C 意見の趣旨を今後の取組みの参考とするもの	101件	2件
D 計画案に反映できないもの	0件	0件
E その他(感想・質問等)	6件	6件
合 計	110件	9件

## 3 主な意見

<県民意見>

- (ア) 「A 計画に反映したもの」

該当頁	意見内容	計画案への反映
44	スポーツ実施率を高めるために、子どもの関心から高めていけばいい。大人が子どもと一緒に運動するイベントをつくったらいい。	計画案に家族で楽しめるスポーツイベントの開催などの取組を記載した。

47	スポーツ実施率を高めるために、小学校とスポーツクラブ等が連携して学校の成績とは関係なくスポーツをする機会を作り、楽しさを伝えることが有効だ。	アスリートなどと連携し、主に小学校を対象とした学校でのスポーツ体験教室の開催について、計画案に記載した。
----	--	--

(イ) 「B 計画案には反映しないが既に取り組んでいるもの」

- 中学、高校の部活指導員を外部委託の取組みを、公立校にも導入すべき。

(ウ) 「C 意見の趣旨を今後の取組みの参考とするもの」

- スポーツをもっとしたいと思わせるには楽しさを伝える活動が不可欠。
- 部活動の地域移行を成功させるには指導者の質の向上と施設の増加が必要。
- 親のスポーツ参加率を上げると、子どもの参加率も上がる。
- 地域に気軽に利用できるスポーツをする場所があると通いやすい。
- 身近に指導員がいて、誰でも等しく指導を受けられる環境を作ることが重要。
- 地域の良さをもっと売り出し、非日常の体験ができるようにするとスポーツの魅力が増す。
- 女性がスポーツに積極的に参加するには、手軽に・身軽に・適度にできることが大切。

(エ) 「E その他(感想・質問等)」

- スポーツ推進の展望に書かれている基本目標、数値目標、施策の基本的な方向については、私の目指す姿とも合致しており、強く同意する。
- 県立学校体育施設や大学・企業等のスポーツ施設開放の推進について、実績として開放の実績はあるのか。

<市町村意見> ※各項の並び順は対象頁順

(ア) 「A 計画に反映したもの」

該当頁	意見内容	計画案への反映
63	市町村との連携をさらに強化することで、目標を達成に近づく。	計画案の「多様な主体との連携による地域活性化」について、市町村など様々な主体との情報共有や意見交換などを行い連携を図っていくための場づくりを行なう旨を記載した。

(イ) 「C 意見の趣旨を今後の取組みの参考とするもの」

- 計画内に「オリンピック憲章」を掲げてみてはどうか。
- SDGs と施策への関連性を掲げてはどうか。

(ウ) 「E その他(感想・質問等)」

- 県のスポーツ推進計画と市町村のスポーツ推進計画との関係や、スポーツ施策における県と市町村との役割分担などについて記述する予定はあるか。



## 2 神奈川県スポーツ推進条例の見直しについて

神奈川県スポーツ推進条例（以下「本条例」という。）の附則において「この条例の施行の日から起算して5年を経過するごとに、この条例の施行の状況について検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずるものとする。」とされている。

今回、本条例について見直しを行ったので、その結果を報告する。

### (1) 対象条例

神奈川県スポーツ推進条例

### (2) 概要

スポーツ推進についての基本理念や施策の基本となる事項を定めている。

### (3) 見直しの検討

県の条例を常に時代に合致したものとすることを目的として、一定期間ごとに条例の見直しを行う全庁的な仕組みを定める「神奈川県条例の見直しに関する要綱」により、必要性、有効性、効率性、基本方針適合性、適法性の5つの視点から見直しを行った。

### (4) 見直しの結果

本条例の制定趣旨、上記対象期間5年間の施行状況及び社会状況を考慮し、次表のとおり見直しを行った結果、現行条例の運用上の課題は見受けられず、現時点では改正・廃止の必要はない。

見直し結果	必要性	<p>県民の誰もが生涯にわたりスポーツを楽しめる社会の実現は、県民の心身の健全な発達、健康で明るく豊かな生活及び活力ある地域社会の実現に向けて、引き続き必要性が高い。</p>
	有効性	<p>県民の誰もが生涯にわたりスポーツを楽しめる社会の実現に向けて、本条例に掲げる各施策を実施することにより、スポーツの推進を図っている。</p> <p>また、本条例第5条に基づき神奈川県スポーツ推進計画を策定し、施策の具体的な内容や数値目標を定めて効果的に推進しており、有効に機能している。</p> <p>なお、新たな課題となっている部活動の地域移行については、本条例第7条、第8条、第10条及び第11条に掲げる施策として位置付けられるものであり、現在検討中の神奈川県スポーツ推進計画見直しに反映してしっかりと取り組んでいく。</p>
	効率性	<p>本条例第5条に基づき神奈川県スポーツ推進計画を定め、神奈川県スポーツ推進審議会や広く県民等から意見を聴いた上で計画的に推進している。</p> <p>また、当該計画に沿った施策の実施結果について、総合評価や神奈川県スポーツ推進審議会による審議を行っており、効率的に推進している。</p>
	基本方針適合性	<p>本条例に基づく施策は、「かながわグランドデザイン第3期実施計画」のプロジェクト16「スポーツ」に合致するものであり、県政の基本方針に適合している。</p>
	適法性	<p>スポーツ基本法の趣旨に沿っており、憲法や法令に違反しない。</p>

### 3 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（ねんりんピックかながわ2022）の開催結果について

#### (1) 経過

第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会（愛称：ねんりんピックかながわ2022）（以下「大会」という。）については、県及び共同主催者である政令市とともに、交流大会開催市町や競技主管団体等と連携し、機運醸成の取組や総合プログラムの作成など、大会開催に向けた取組を進めてきた。

また、各交流大会の実施に向けた準備については、各市町と競技主管団体等で構成する26の市町実行委員会で進めてきた。

#### (2) 大会概要

令和4年11月12日から11月15日の4日間にわたって、県内26市町で32種目の交流大会が実施されるとともに、山下公園周辺でねんりんピックかながわ2022スマイリングフェスタを開催し、大盛況のうちに幕を閉じた。

今大会期間を通じての来場者数は延べ約62万人となった。

#### (3) 開催結果について

##### ア 総合開会式（11月12日）

全国から来県される選手等を温かく迎え、かながわの魅力を十分に伝えることを目的に、

- 式典前に選手等への歓迎メッセージの上映などを行う「式典前アトラクション」
- 選手団入場やモニュメント点灯セレモニーなどを行う「式典」
- 語りやライブ、ダンスや映像を楽しんでいただく「メインアトラクション」

の3部から構成する総合開会式を開催した。

また、式典等には、三笠宮彬子女王殿下の御臨席を賜った。

なお、式典終了後に、選手等へのおもてなしとして、県産食材を盛り込んだねんりんピック特製弁当を配付した。

・総合開会式の入場者数 11,681人

<総合開会式の内容>

<b>【式典前アトラクション】</b>
○オープニングアクト（チャレンジ・オブ・ザ・シルバー（安藤洋子氏演出、共生共創事業であるシニアダンス披露））
○映像プログラム（川栄李奈氏による歓迎メッセージやかながわの魅力紹介（映像））
○参加型プログラム（ラッキィ池田氏による選手等へ振付レクチャーなど）
<b>【式典】</b>
○各旗入場・選手団入場（演奏：県警音楽隊）
○開会宣言（3政令市長）
○国歌独唱（河村隆一氏）
○主催者代表あいさつ（神奈川県知事、羽生田俊厚生労働副大臣）
○共催者代表あいさつ（室伏広治スポーツ庁長官）
○歓迎のことば（しきだ博昭県議会議長）
○三笠宮彬子女王殿下のおことば
○モニュメント点灯セレモニー（ねんりんピック特別応援団長 草笛光子氏、神奈川県知事、3政令市長）
○選手宣誓
<b>【インターバル】</b>
○応援ビデオメッセージ（森正明サッカー交流大会神奈川県代表・サッカー元日本代表・県議会議員 他）
○メインアトラクション紹介映像
<b>【メインアトラクション】</b>
○「青春・第二章 昭和・平成・令和、そして未来へ」 プロローグ『青春』（ナビゲーター：嶋田久作氏。以下同じ） 第1章『激動』（ブルーイッシュ（ジャズバンド）） 第2章『前進』（ザ・ブートレグス、RAZ（以上おやじバンド）、横須賀シニア劇団「よっしゃ!!」、ポージングシアター、トワエモワ） 第3章『沸騰』（県立神奈川総合高等学校舞台芸術科、マグカル・パフォーミングアーツ・アカデミーフェロー、社会福祉法人 進和学園、かっぱハウススタジオ） 第4章『笑顔の未来』（式町水晶氏、出演者全員）



イ 交流大会（11月12日～15日）

26市町で32種目のスポーツ、文化の交流大会を開催した。

○ 交流大会開催種目及び会場地

（スポーツ交流大会：10種目）

種目	会場地
卓球	横須賀市
テニス	横浜市
ソフトテニス	小田原市・南足柄市
ソフトボール	小田原市
ゲートボール	藤沢市
ペタンク	大井町
ゴルフ	箱根町
マラソン	山北町
弓道	秦野市
剣道	伊勢原市

（ふれあいスポーツ交流大会：18種目）

種目	会場地
水泳	相模原市
グラウンド・ゴルフ	茅ヶ崎市
オリエンテーリング	真鶴町
ラグビーフットボール	厚木市・海老名市
サッカー	横浜市
ソフトバレーボール	藤沢市
なぎなた	川崎市
ウォークラリー	座間市
太極拳	大和市
軟式野球	川崎市・秦野市・中井町
ターゲット・バードゴルフ	綾瀬市
バウンドテニス	相模原市
ダンススポーツ	川崎市
パークゴルフ	開成町
インディアカ	南足柄市
スポーツウエルネス吹矢	平塚市
サーフィン	茅ヶ崎市・大磯町
スポーツチャンバラ	鎌倉市

(文化交流大会：4種目)

種 目	会場地
囲碁	平塚市
将棋	愛川町
俳句	湯河原町
健康マーじゃん	厚木市



ウ ねんりんピックかながわ2022スマイリングフェスタ(11月12日～15日)  
 交流大会に参加する選手や家族連れなど幅広い世代の誰もが参加できるイベントである「ねんりんピックかながわ2022スマイリングフェスタ」を、大さん橋ホール、横浜産貿ホール、神奈川県民ホール、山下公園及び横須賀芸術劇場の5会場で開催した。

<ねんりんピックかながわ2022スマイリングフェスタの主な内容>

<b>【スポーツ体験ゾーン (大さん橋ホール/11月12日～13日)】</b>
○ふれあいニュースポーツ ・ 誰もが気軽に楽しめるニュースポーツの体験
○オリジナルイベント ・ パラスポーツ体験 (ボッチャ、車いすバスケットボール、陸上競技用車いすレーサー) ・ 日本発のARスポーツ「HADO」の体験 ・ 大さん橋の屋上広場でヨガの体験 など
<b>【未病改善ゾーン (横浜産貿ホール/11月12日～14日)】</b>
○健康フェア・相談コーナー ・ 健康・食生活など未病改善に関する展示や体験、相談



○地域文化伝承館
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者の豊かな経験・知識を生かした様々な地域文化などの展示、体験</li> </ul>
○健康福祉機器展
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者や障がい者の自立支援・生活支援や介護者の負担軽減のための様々な機器の展示、体験</li> </ul>
<b>【文化体験ゾーン（神奈川県民ホール/11月12日～15日）】</b>
○音楽文化祭
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内で活動している様々な世代の団体による合唱や吹奏楽などの発表及びピアニスト西川悟平氏によるコンサート</li> </ul>
○美術展
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各都道府県・政令市の選考会で賞を受賞した高齢者の美術作品の展示</li> <li>・ 3D-VR技術を活用し、大会専用ウェブサイト上で上記作品を公開する「バーチャル美術展」（ねんりんピック初の取組）</li> </ul> <p>（公開期間）令和4年12月1日（木）～令和5年1月31日（火）</p>
<b>【かながわキンタロウ広場（山下公園/11月12日～13日）】</b>
○スマイリングステージ
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ものまねタレント「神奈月」によるお笑いステージ</li> <li>・ サザンオールスターズ トリビュートバンド「いとしのエリーズ」による生演奏</li> <li>・ プロスポーツチーム公式チアリーダーズによるダンス</li> <li>・ キャラクターショー など</li> </ul>
○パークイベント
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ かながわグルメ市・かながわ特産品市</li> <li>・ 県内プロスポーツチームによる競技体験コーナー</li> <li>・ はたらくのりものコーナー ・ 観光PRコーナー など</li> </ul>
<b>【講演会（横須賀芸術劇場/11月15日）】</b>
○講演会
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 紺野美沙子氏による高齢者の健康、生きがいをテーマとした講演会（演題）「自分らしく健康で豊かに生きる」</li> </ul>



## エ 総合閉会式（11月15日）

大会のフィナーレを飾るイベントとして、大会の成果を振り返りながらその意義を再確認し、次期開催県である愛媛県へ大会旗を引き継ぐ式典を横須賀芸術劇場で開催した。

### <総合閉会式の主な内容>

- 大会を振り返るメモリアル映像等の上映
- 大会旗引継
- 愛媛県の魅力を紹介するアトラクションの実施
- 中村雅俊氏と神奈川フィルハーモニー管弦楽団の共演によるスペシャルライブ

・ 総合閉会式の入場者数 1,515 人



## オ 選手等の宿泊・移動等

全国から来県される選手・監督等が宿泊するホテル等の手配や、宿舍等から競技会場へのバス輸送などを行った。

## カ 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策として次のような取組みを行った。

### <新型コロナウイルス感染症対策の主なポイント>

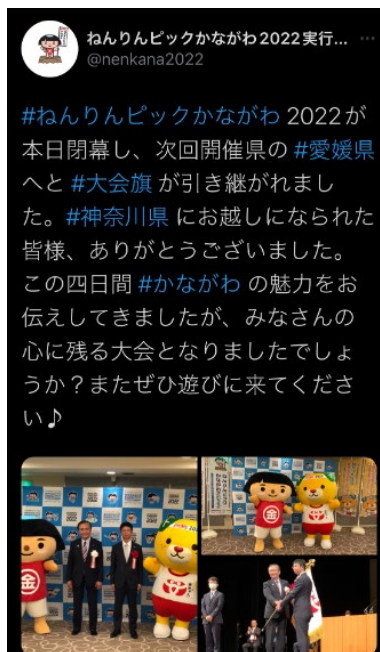
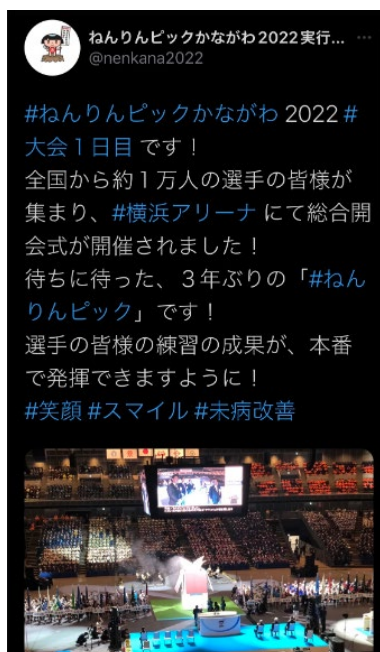
- 大会参加者に対し、来県前に抗原検査を2回実施し、陽性が判明した場合は、大会参加を見合わせる。
- 大会期間中及び前後14日間の検温を行い、体温・体調記録アプリ等を用いて自身の体調を記録すること。
- 新型コロナウイルスワクチンの事前接種を推奨する。
- 選手派遣団体及び選手団の種目チームごとに「感染症対策責任者」等を設置し、選手団の体調管理に関する情報の集約及び確認等を行う。



## キ 大会期間中の広報

### (ア) SNSを活用した情報発信

総合開会式やスマイリングフェスタ等の様子を情報発信した。



### (イ) (一財)長寿社会開発センターによるライブ配信

総合開会式や交流大会等の模様をインターネット上でライブ配信を実施した。



### (ウ) タクシー車内における大会PRステッカーの掲載

神奈川県個人タクシー協会と連携して、大会PRステッカーをタクシーの助手席ヘッドレスト（後部座席側）等に掲載した。

(協力台数) 約 2,000 台

(掲載期間) 10月1日～11月15日



(エ) 楽天シニアとのコラボ

楽天モバイル株式会社が運営する健康生活応援アプリ「楽天シニア」とコラボしたスタンプラリーキャンペーンの第2弾を実施した。

(実施期間) 10月17日～11月13日



(オ) 新横浜駅コンコースのドレスニング

総合開会式会場 横浜アリーナの最寄り駅で、ねんりんピックかながわ2022の玄関口ともいえる新横浜駅コンコースのドレスニングを実施した。

(実施期間) 10月19日～11月15日



ク 県民参加の推進

総合開会式での受付など、大会の円滑な運営を支えてもらうボランティアを募集し、452人に参加していただいた。



新横浜駅で選手たちを迎えるボランティア

ケ 協賛金等の募集

大会運営を円滑に進めるため、広告協賛金等を広く募集し、48企業・団体から2,165万円分の協賛をいただいた。



コ 神奈川県選手団の成績

ねんりんピックかながわ2022に参加した神奈川県選手団のメダル獲得数及び優勝者・チームは次のとおり。

(メダル獲得結果)

	金メダル (優勝)	銀メダル (準優勝)	銅メダル (第3位)
個人	8	6	10
団体	8	4	6
計	16	10	16

(優勝者・チーム)

種目	氏名又はチーム名
サッカー	Hブロック 神奈川県シニア選抜
剣道	— 神奈川県A
ソフトバレーボール	1組 あつぎクラブ
バウンドテニス	チーム別対抗 BTラリー戦 はつらつ神奈川
パークゴルフ	個人戦 男性の部 大原 克美 (63歳)
	個人戦 女性の部 露木 一江 (64歳)
	団体戦 小田原市 パークゴルフ協会
水泳	65～69歳 バタフライ女50m 菅谷 幸江 (69歳)
	85歳以上 自由形女50m 青野 聖子 (91歳)
	65～69歳 自由形男25m 富松 実 (66歳)
	85歳以上 自由形女25m 青野 聖子 (91歳)
太極拳	— ウイングフラッシュ
サーフィン	ロングボード 戸井田 雅秋 (63歳)
軟式野球	等々力会場 横須賀シニアクラブ
	秦野市会場 アツギJJクラブ
ターゲット・バードゴルフ	女子 田島 厚子 (75歳)

(4) 今後の予定

令和5年3月 大会報告書の配布